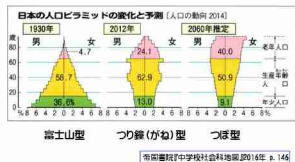


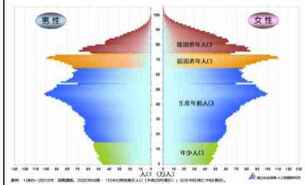
少子高齢社会

積み重なった問題に立ち向かう
- 生き残るために -

人口ピラミッドの変化を読む



2020年度の日本の人口ピラミッド



少子高齢化の衝撃



国民医療費の推移

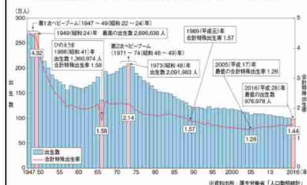


少子高齢社会の何が問題か

- ・労働人口が減る → 経済成長がにぶる
- ・年金や医療費・介護保険の給付が増える
- ↓ このまま行けば
- ・社会保険料の負担が重くなる



出生数及び合計特殊出生率の推移



なぜ 子どもが増えないのか

- ・子育てに金がかかる(教育費の増大)
- ・若者の所得の低さ
- ・働くことと子育ての両立のむづかしさ
- ・女性の社会進出

↓

- ・未婚化・晩婚化

↓

- ・合計特殊出生率の低下

男女の未婚率



東京法令ビジュアル公民館2019年 p.16

なぜ 高齢者が増えたのか

- ・戦争がなかった
- ・ききながなかった
- ・栄養事情・食料が豊かになった
- ・住環境が良くなった
- ・公衆衛生の対策が進んだ
- ・医療技術や医薬品が進化した

少子高齢化への対策はあるか

- ・子育て支援を充実させる
- ・教育費の負担軽減
- ・労働時間の短縮
- ・高齢者の働ける職場や制度への改革
- ・介護制度の充実
- ・移民を受け入れる?

共働きがいつ頃増えたんだろう

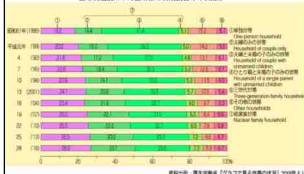


厚生労働省「厚生労働白書」平成26年版

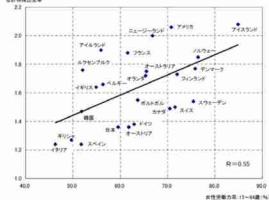
東京都 東京書籍「新しい社会 公民館2016年 p.13

Year	単独 (Solo)	夫婦のみ (Couple only)	親と子 (Parent and child)	その他 (Others)
1980年	19.8%	47.8%	19.9%	-
2015年	33.3%	20.5%	36.4%	9.7%
2035年	37.2%	21.2%	34.7%	6.9%

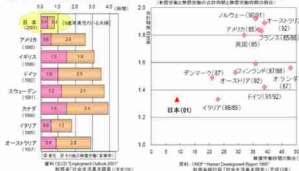
世帯構造別にみた世帯数の構成割合の年次推移



資料出所：厚生労働省『グラフで見る世界の状況』2019年より



○5歳末満児のいる夫婦の天の育児。家事時間 ○先達諸国の府州の家事・育児時間割合と出生率



男性「収入少ない」
女性「相手いない」
20代「結婚したい」
「激減」